

1周年記念イベント 市民共同おひさま発電所 in 川崎市国際交流センター

ちきゅうおんだんかぼうし

しみん

地球温暖化防止のために市民ができること

～^{コップ}COP15*^{にほん やくわり}における日本の役割～

今、世界中の人たちといっしょに考えたい、
地球規模の最も大きな問題、地球温暖化について。
市民共同発電所の設置は、私たちにできることの1つです。

*COP15：国連気候変動枠組み第15回締約国会議（Conference of Parties）の略、2009年12月コペンハーゲンで開催予定。

日時：**9月5日（土）** 17時開場 **17時30分～19時30分**

場所：川崎市国際交流センター1階 レセプションルーム（裏面参照）

講師：^{えだひろ}**枝廣** ^{じゅんこ}**淳子**さん（JFS共同代表・有限会社イズ代表）

東京大学大学院教育心理学専攻修士課程修了。2年間の米国生活をきっかけに29才から英語の勉強をはじめ、同時通訳者・翻訳者・環境ジャーナリストとなる。環境問題に関する講演、執筆、翻訳等の活動を通じて「伝えること、つなげること」でうねりを広げつつ、行動変容と広げるしくみづくりを研究。JFS（Japan for Sustainability）は、地球環境の現状や世界・日本各地の新しい動き、環境問題に関する考え方や知見を環境メールニュースで広く提供している。（JFSのHPより）

参加費：無料（申込み不要・当日直接、皆さまお誘い合わせの上ご来場ください）

問い合わせ先：電話/FAX 044-422-7343（NPO法人アクト川崎事務局）

メール act.kawasaki@gmail.com

〒211-0004 川崎市中原区新丸子東3-1100-12 かわさき市民活動センター内ブース2

主催 川崎市民共同発電所プロジェクト・かわさき地球温暖化対策推進協議会

後援 川崎市・財団法人川崎市国際交流協会

協力 NPO法人アクト川崎・NPO法人川崎フューチャーネットワーク・CCかわさきエコ会議・Make the Rule 川崎

市民共同おひさま発電所

i n 川崎市国際交流センター

川崎に初めての市民共同おひさま発電所が 2008 年 8 月に完成しました。みなさんの寄付とグリーン電力基金によって作られたもので、その後今日まで無事に発電を続け、施設を訪れる見学者を毎月のように受け入れています。この度、枝廣淳子さんをお迎えして、1 周年の記念イベントを開催します。



2008 年 8 月の点灯式への枝廣淳子さんからのメッセージを再掲します

「少しずつでもエネルギー源を変えていける市民共同発電所」

J F S (ジャパン・フォー・サステナビリティ) 共同代表 枝廣淳子

温暖化問題の解決のためにも、エネルギー危機の時代をしなやかに乗り切るためにも、大切なこと——それは、自分たちで電力をはじめとするエネルギーを作っていける力をつけていくこと。温暖化対策にしても、暮らしの中でこまめに電気を消すことはもちろん大事ですが、「そもそも電気を何で作るの？」に切り込んでいかない限り、CO₂の大きな削減は望めないのです。

かつては「それは国や電力会社がやること」でした。でも今では、私たちひとりひとりの思いとお金を集め、いろいろな人たちとコラボレーションをすることで、少しずつでもエネルギー源を変えていくことができるのです。

そのことを見せてくれる市民共同おひさま発電所の完成に乾杯！



- ◆ 〒211-0033 川崎市中中原区木月祇園町 2-2 TEL: 044-435-7000
- ◆ 東急東横線・東急目黒線「元住吉駅」下車徒歩 10 分～12 分
- ◆ 東急東横線・東急目黒線・JR 南武線「武蔵小杉駅」下車徒歩 20 分～25 分
- ◆ JR 南武線「武蔵中原駅」下車徒歩 20 分～25 分

あのね、最寄り駅の東急東横線「元住吉駅」には、140 キロワットの太陽光発電パネルが設置されているんだよお～！

そうなの、そうなの、エコステーションなのよ♪
それにね、このモトスミ・ブレーメン通り商店街の「1店1エコ」への取組は全国的に有名なのよ。ブレーメンでエコショッピングね！

